

2025.09.03

“美キャビティ”『i240』、いよいよ明日（9/4）発売！  
フィッティングデータが示す「自分仕様」への高いニーズ  
“理想の弾道”への近道は、ピンフィッティング

ピンゴルフジャパン株式会社（本社：埼玉県戸田市、代表取締役社長：岡田健二）は、キャビティの“やさしさ”をシャープなヘッドに凝縮した革新的なモデル『i240アイアン』を、明日（9月4日）より発売いたします。

直営店における最新フィッティングデータから、約9割※1のゴルファーが標準仕様※2ではなく、自分に合わせたカスタマイズを必要としていることが明らかになり、クラブ選びにおけるフィッティングの重要性が改めて数字で裏付けられました。今回、その分析結果とユーザーの声をご紹介いたします。

# 美キャビティ

キャビティの“やさしさ”を  
シャープなヘッドに  
凝縮するという革新。

New! **i240**

2025年9月4日(木) 発売



写真：PINGフィッティングスタジオ大阪

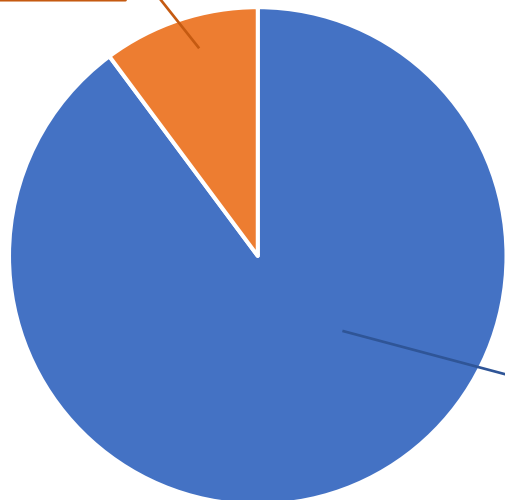
ツアープロと同じフィッティングで誕生する“自分仕様”の『i240』、約9割がカスタマイズを選択

【フィッティングして何かしらのカスタマイズをした割合】

標準仕様  
約10.2%

《調査概要》

- ・ 調査期間：2025年7月10日(木)～8月24日(日)
- ・ 調査店舗：直営店5店舗
- ・ 対象人数：344名



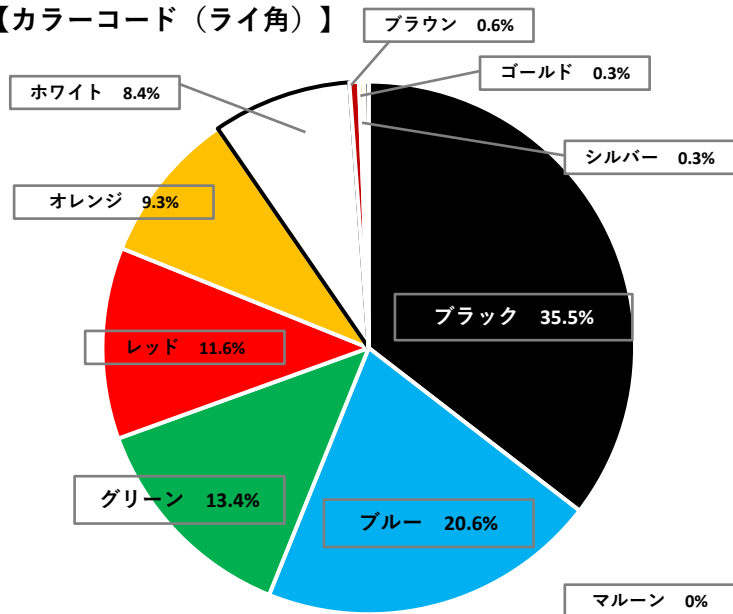
自分仕様  
約89.8%

発売に先立ち、2025年7月10日(木)～8月24日(日)にPING直営店5店舗※3で行われたフィッティングデータを分析した結果、アイアンフィッティングにおいて『i240』を選択した344名中309名（約89.8%）が標準仕様から調整を加えたクラブを選択していました。ライ角・シャフト・グリップ・クラブ長さなど、必要な調整はゴルファーごとに異なり、「標準仕様※2のまま」を選んだのはわずか35件（約10.2%）でした。

この結果は、クラブが本来持つ性能を最大限に引き出すためには、フィッティングを受けて自分に合う調整を行う必要があることを強く示しています。全国の認定フィッター在籍店及びPING直営店では、ツアープロに行うものと同じ内容のフィッティングプロセスを通じて、自分だけの『i240』を見つけることが可能です。

方向性が良くなる！ ライ角はカラーコード：ブラックが約3割、カスタマイズの割合は6割強！

## 【カラーコード（ライ角）】

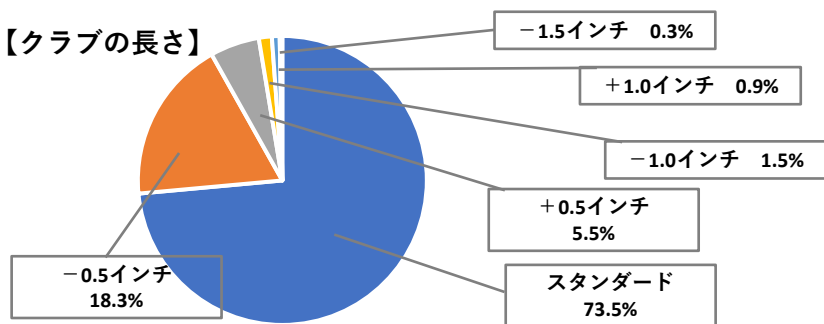


同調査の結果、フィッティングを実際に行い、ライ角がカラーコード：ブラックだったのは全体の約35.5%、次いで「ブルー（1度アップライト）」が約20.6%、「グリーン（2度アップライト）」が約13.4%の順で多いことが分かりました。ライ角度（『i240』#7アイアンで62度・基本スペック）以外のライ角に当てはまったゴルファーは合計で約64.5%でした。

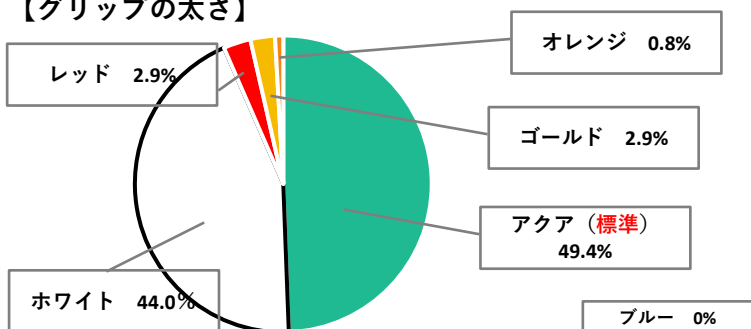
ピンのアイアンカラーコードは、身長と手首から床までの長さを基準にして、最適なライ角を決めるための独自のフィッティングシステムです。「カラーコードチャート」で体系目安のライ角を導き出し、そのライ角を基準にして、スイングを加味しながらソールの抜けの良さ、理想的な打ち出し方向を一緒に選んでいきます。

ピンのフィッティングは、「クラブの長さ」、「グリップの太さ」もカスタマイズ可能！！多くのゴルファーが自分仕様にアレンジして理想の弾道に

## 【クラブの長さ】



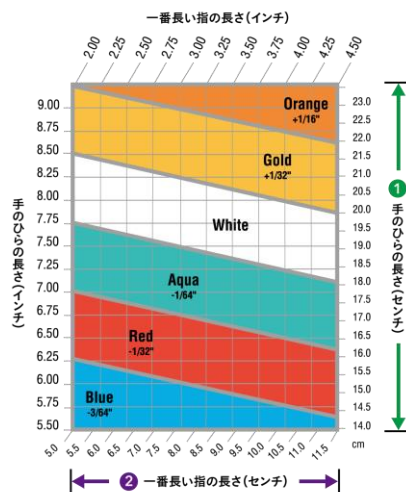
## 【グリップの太さ】



### ■アイアンカラーコード

- ・ブラック（標準のライ角）
- ・ブルー（1度アップライト）
- ・グリーン（2度アップライト）
- ・ホワイト（3度アップライト）
- ・シルバー（4度アップライト）
- ・マルーン（5度アップライト）
- ・レッド（1度フラット）
- ・オレンジ（2度フラット）
- ・ブラウン（3度フラット）
- ・ゴールド（4度フラット）

### ■グリップカラーコードチャート



## フィッティングで“理想の弾道”を体感したユーザーの声



### 30代 男性

フィッティングしてもらったら、自分が打ちたかった弾道に近づきました。改めてフィッティングって大事ななと思いました。



### 40代 男性

いままで「ライ角」を気にしたことはなかったけど、1度アップライトにただけで、球がつかまるようになってびっくりしました。



### 50代 男性

「クラブの長さ」を変えただけで、まったく違うクラブになった。めちゃくちゃ打ちやすい！



### 50代 男性

シャフトだけじゃなく、「グリップの太さ」まで自分に合わせられるのに驚きました。

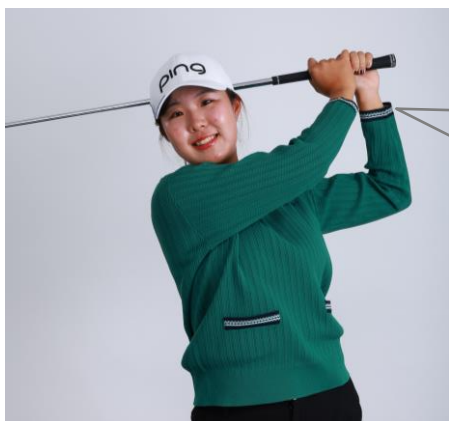
## PINGフィッティングスペシャリストからのコメント



「今回のデータで、フィッティングの重要性を改めて実感しました。同じ『i240』を求めてフィッティングに来られるお客様も、“求めている弾道”は十人十色です。標準仕様のままで最適となる方もいらっしゃいますが、多くのゴルファーはライ角やシャフトなどを調整することで、飛距離や方向性、打ちやすさが格段に向上します！

特に今回、標準採用したロフト角が『i230』と変わったことについて関心を持たれるお客様が多く来場されました。フィッティングでは、USスタンダードロフト（i230に採用したロフト設定と同じもの）でもお試しいただき、より“自分の求めている弾道”に近いのはどちらかをお試しいただけるとと思います」

## 高野愛姫選手、藤田かれん選手も『i240アイアン』を実戦投入！



『i240アイアン』は、“楽にまっすぐ飛ばしたい”という思いをかなえてくれるアイアンだったのでスイッチしました！（高野愛姫選手）

『i240アイアン』は、優しい見た目と打点がぶれてしまった時のキャリーが、芯でとらえたときのキャリーと大きな差がなかったことが決め手でした！（藤田かれん選手）



高野愛姫選手使用セッティング  
i240アイアン #7~9、PW

藤田かれん選手使用セッティング  
i240アイアン #7~9、PW

『i240』は、明日9月4日(木)より全国のPING取扱店舗にて発売予定です。フィッティング対応店舗のPING直営店ならびに認定フィッター在籍店は、右記QRコードよりご確認ください。



※1：当社調べ

※2：標準仕様定義（i240）

「ロフト設定：パワースペック（日本標準採用）」、「カラーコード：ブラック」、「クラブ長さ：スタンダード」、「シャフト：カタログスペック標準採用のもの」、「グリップ太さ：アクア（バックライン在り・無し含む）」

※3：PINGフィッティングスタジオ新宿、秋葉原、武蔵浦和、みなとみらい、大阪の5店舗